

2025年度

学校名：広島市立長東西小学校

対象学年：第2学年

① 学習指導案

プログラム	No.8「わたしたちのまちに言葉のおくりもの」
単元名 (全5時間)	「にっこりレンジャー★ ～長東西のにっこりをさがすんじゃー!～」 見つけたにっこりを、お世話になった「場所」「人」に贈ろう
学習のねらい	町探検で訪ねた「場所」お世話になった「人」に、見つけた「にっこり」をメッセージにして贈ることにより、自分の取組や活動を整理したり、精選したりして、発見したこと気付いたことをまとめ、成果を実感させる。
学習内容	1「にっこりお伝え大作戦」を振り返る。 2訪ねた場所、お世話になった人に感謝の言葉やメッセージを考える。 3スライドを作成する。 4スライドの発表会をおこなう。
参考資料 準備品 実施場所等	生活科、町探検「にっこりレンジャー★ ～長東西のにっこりをさがすんじゃー!～」で撮りためた画像・タブレット・ワークシート

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
1	「にっこりお伝え大作戦」を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・年末に行った、「にっこりお伝え大作戦」で書いてもたった、お家の人の感想を発表し合い、これまでの「町探検」の取組を振り返り成果を味わわす。 	発言内容
2	訪ねた場所、お世話になった人に感謝の言葉やメッセージを考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・「お気に入りの場所」「素敵な人」について発表し合い、言葉やメッセージを送る対象をしぼらせる。 	ワークシート
3	スライドを作成する。(撮りためた画像からお気に入りの場所、人の写真を選び考えた言葉やメッセージを) 貼り付ける	<ul style="list-style-type: none"> ・撮りためた画像の中から「お気に入りの場所」「素敵な人」の写真を数点選ばせ、それぞれに感謝や素敵だと思う理由などのメッセージを考えさせる。 ・タブレットでメッセージカードを作成させる。選んだ「お気に入りの場所」「素敵な人」に言葉やメッセージを贈る。写真にメッセ 	ワークシート タブレット(スライド)

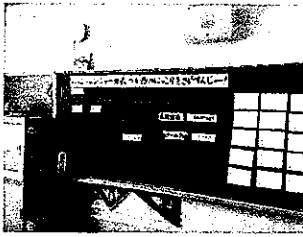

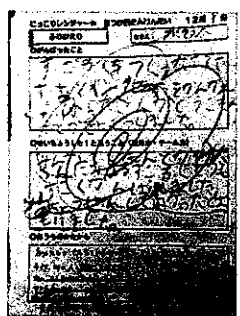
4 5	スライドの発表会をおこなう。	<p>ージを入れたオブジェクト枠を付けさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・完成したスライドの発表会を行う。その場所・人を選んだ理由を述べさせ、言葉、メッセージを発表させる。 ・練習時間を設ける 	発表態度・内容
--------	----------------	---	---------


<留意点>

- ・個人情報の取扱いに配慮する。(写真、名称使用、校内掲示、HP掲載の承諾)

② 事業実施報告書詳細

学校名

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
1	教室	「にっこりお伝え大作戦」を振り返る。	  	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが取り組んできた、成果をお家の人に伝えて、喜んでもらい、あきらめずに頑張ってきた。 ・地域の人に教えてもらったことを活かしてよかった。 ・お家の人に、学習を通じて成長をほめてもらえてうれしかった。
2	教室	訪ねた場所、お世話になった人に感謝の言葉やメッセージを考える。		訪ねて、好きになったりお気に入りになったりした場所、そこに関わる

				<p>人へ贈りたいの言葉やメッセージを考える場面では、「大好き。」という言葉が多く出たが、「どんなところが?」「理由を教えて。」の問い返しに、より具体的な「ありがとう。」「素敵な景色」「きれいなお庭が好きです。」などの言葉が出てきた。</p>
3	教室	<p>スライドを作成する。(撮りためた画像からお気に入りの場所、人の写真を選び考えた言葉やメッセージを) 貼り付ける</p>		<p>たくさんの画像の中から、お気に入りの写真を見つけ貼り付けながら、思いでや感想を述べながら作業をしていた。自分たちの故郷への愛着や誇りが感じられた。</p>
4 5	教室	<p>スライドの発表会をおこなう。</p>	 	<p>・年間を通じて取り組んだ「町探検」のまとめとしておこなった。「長東西に愛され、長東西を愛する子どもの育成」が研究の主題であったが、しっかりと主題に迫る活動ができた。「長東西のにっこり(良さや素敵ところ)たくさん知れてうれしか</p>

				<p>った。」「これまでより長東西のことが好きになった。」という子がたくさんいた。</p>
--	--	--	--	---

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <p>生活科の「町探検」の学習のまとめの場面で「景観事業」を活用させてもらった。学習が深まった段階での取組で、資料や材料が多くある中で、子供たちに取組の意図や目的を理解させやすく、長東西愛にあられるスライドを作成することができていた。</p>
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <p>特にない。</p>
<p>(3) 児童の反応</p> <p>取組によって、普段は意識していない町の風景の中に、施設や店舗などがあり自分たちのために活動してくれている人たちが活動したり、生活を営んでいることに気が付き、自分たちの暮らす長東西に愛着や誇りを持つことができた様子である。</p>
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <p>子供たちの学びを通じて、自分たちの働く地域について深く知ることができ、そしてそこに関わる人と交流することができた。「心ある人」との交流が人として教員としての在り方や考え方を考えるきっかけとなった様子である。「感謝」や「思いやり」の心情や態度など変化が感じられた。</p>
<p>(5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕</p> <p>対象が2年生の児童で、景観という大きな見方から、自分たちの生活に必要な施設、店舗にフォーカスして子供に考えさせていったが、本事業が意図する本当の意味での「景観」「町づくり」に意識を落とし込んでいくのは難しい。</p>